



はたらくネット

へいせい ねん がつ
平成24年9月

はたらくみなさんに
ききました!

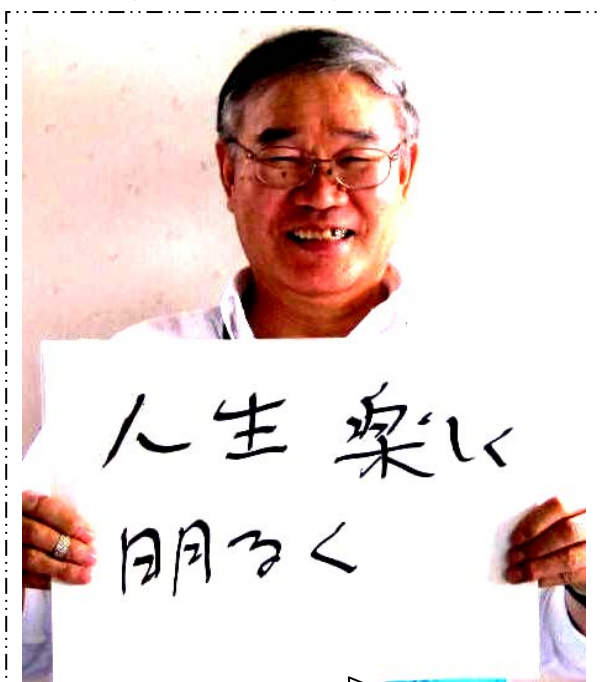
へんしゅう はっこう
編集・発行

せんだいししょうがいしゃしゅうろうしえん
仙台市障害者就労支援センター



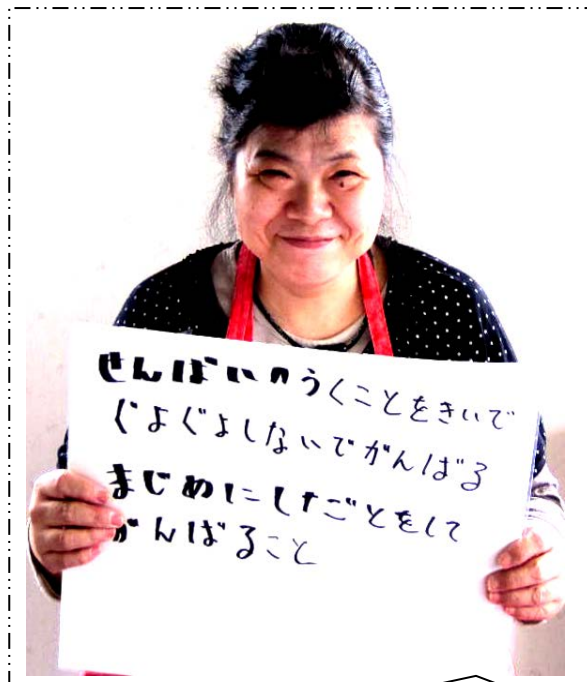
あなたにとって「はたらく」とは?

はたら しょうがい かた しょうがい かた こよう きぎょう かた しょうがい かた しゅうろう
〈働いている障害のある方〉〈障害のある方を雇用している企業の方〉〈障害のある方の就労
しえん しよくいん かた
支援をしている職員の方〉それぞれに「はたらく」とは何かを聞いてみました。



じんせい たの あか
《人生 楽しく明るく》

かぶしきがいしゃ さいとうよういち
株式会社フジ・スタイリング 斎藤洋一さん
みなさんとコミュニケーションをとって
じんせいたの
人生楽しく暮らしたいです。



《先輩の言うことをよく聞いてくよくよしないで
がんばる。まじめに仕事をしてがんばること》

かぶしきがいしゃ すがわらひろみ
株式会社フジ・スタイリング 菅原浩美さん

くよくよすると自分に負けてしまうからいつも
えがお
笑顔でがんばります。

2 ページへつづく

もくじ: あなたにとって「はたらく」とは?

きぎょう き かぶしきがいしゃ
企業に聞きました「株式会社フジ・スタイリング」

・・・1~2ページ

はたらくみなさんに聞きました「株式会社フジ・スタイリング」

・・・3ページ

クローズアップおっきな輪 「就労移行支援事業所 シャーレおおまち」

・・・4ページ

・・・5ページ

きゆうしよくちゆう かた しゅうろうしえん かた こよう かんが きぎょう かた しゅうろう
〈求職中の方へ〉〈就労支援をしている方へ〉〈雇用を考えている企業の方へ〉〈就労している方へ〉

・・・6~7ページ

せんだいししょうがいしゃしゅうろうしえん りようあんない
仙台市障害者就労支援センター利用案内

・・・8ページ



あなたにとって
「はたらく」とは？



お客様
第一!!

きやくきまだいいち
《お客様第一!!》

かぶしきがいしゃ
株式会社フジ・スタイリング

とりしまりやくこうじょうちよう
取締役工場長 黒田 和男 さん

こきやくだいいちしゆぎ てつ ころひんしつ
顧客第一主義に徹し、高品質・
てんせいかかく えいぎょう せん じょうじ
適正価格を営業の基本とし、常に親
せつていぬい こうろ こそく きたい しんらい
切丁寧を心がけ、顧客の期待と信頼
にこたへすることです。

ゆめ
《夢をかなえること》

しゅうろういりしゆじさくじょうじょう
就労移行支援事業所 schale おおまち
サービス管理責任者 伊藤 あづさ さん

みんながはたらける場所をつくるのが夢なので
日々勉強していきます。「自閉症・発達
しょうがい」のある人が自分の持てる力を生かし
必要な支援を受けつつ、一人で生きていける
場所を提供していきたいです。



みなさんの「はたらく」とは？

ひとりひとり違いますね。

じごうも さまざま なたにこの質問を投
げかけていきます。



きぎょう 企業に聞きました！

株式会社フジ・スタイリング

16名の障害のある方を雇用している「株式会社フジ・スタイリング」の取締役工場長 黒田和男氏に雇用のいきさつや雇用後のお話を聞かせていただきました。
(取材日 平成24年6月)



株式会社
フジ・スタイリング
障害者雇用状況

本 社 工 場	9 名
---------	-----

※うち勤続20年以上の方が4名。

なることは間違いありません。長いスパンで見守ることが必要になるとお思います。

～障害のある方の就労を支援している方へ～

色々とお世話になっています。何回も本人や会社を訪問しアドバイスをいただき大変助かっています。これからも企業が障害のある方と関わる上で未知部分へのアドバイスをお願いします。

株式会社フジ・スタイリングの
概要を総務部 部長 庄司貞雄氏
に伺いました。



昭和25年に設立された会社です。
藤崎の紳士服縫製加工業を一手に担っています。設立当初より障害者雇用に積極的に取り組んできました。現在もさまざまな障害のある方が働いています。企業の理念としては良いスーツを作り、お客様にまたオーダーしていただくことです。そのためにミスを出さないようそれぞれの担当でチェックし、みんなで協力しています。障害のある方を雇用している企業同士で横のつながりを持てるような機会があるといいと思います。

— 障害のある方の雇用を始めたきっかけは？

黒田 フジ・スタイリングは創業当時から障害者雇用をしています。技術を持っている障害のある方が多く、企業としては障害者雇用という意識は無いです。

— 雇用にあたっての環境整備はしましたか？

黒田 特にシステム化したものはありません。逆に障害のある方と働くという実感は湧かないです。チームの一員として役割を持ち仕事をしています。一緒に働くメンバーも障害のある方に対してケースバイケースで対応できる人が多くそのときそのときの状況に応じて筆談やジェスチャーなど個別に対応しています。

— 雇用してよかった点は？

黒田 仕事がうまくいかないときには周りが支え、励まし、仕事がうまくいった時には笑顔で喜び合っている姿を見ると職場の雰囲気が良くなっていると思います。

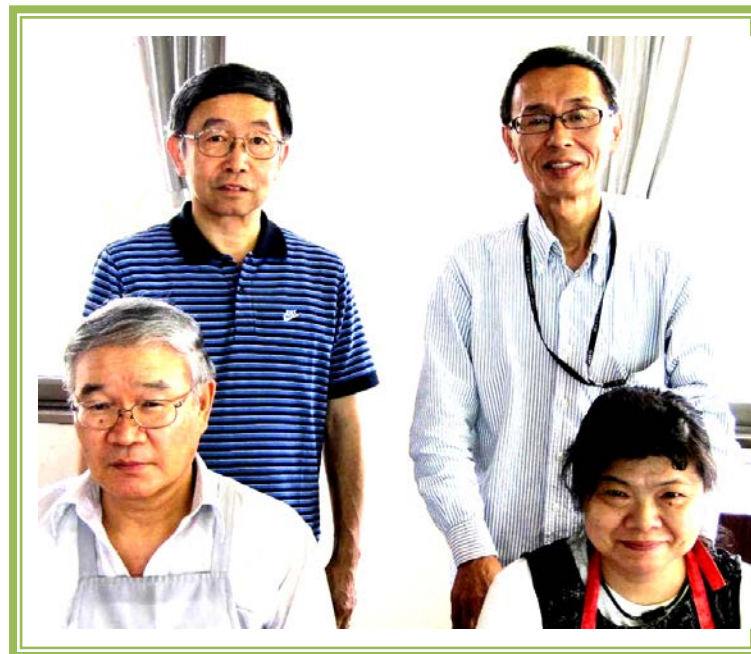
— 最後に次の立場の方々へメッセージをお願いします。

～就職を目指す方へ～

本人やご家族にはそれぞれ心労がおりだと思いますが、門戸を開いている企業には自信を持ってアプローチしてください。

～企業の方へ～

さまざまな（経済）状況でやってらっしゃるので安易なこととは言えませんが、生産性、品質については長い道のりに



株式会社フジ・スタイリングで働くみなさん。

取締役工場長の黒田さん(写真右上)

総務部部長の庄司さん(写真左上)

斎藤さん(写真左下)・菅原さん(写真右下)。

次ページで斎藤さん・菅原さんに

取材させていただきました。



はたらくみなさんに聞きました！

株式会社フジ・スタイリングで働いている齋藤さん・菅原さんにお話を聞きました。

お二人のお仕事の様子を紹介します。



さいとう よういち
齋藤 洋一さん

紳士服縫製の職歴は50年以上。株式会社フジ・スタイリング勤続37年。現在は最もステータスの高いスーツ作りに携わり、技術の高さに定評があります。第27回全国障害者技能競技大会(アビリンピック)銀賞受賞の経験があります。



さいとう
齋藤さん

Q1.働いてよかったことは？

コミュニケーションをとることが最初は大変でしたが、今は大丈夫です。働きやすい職場なので長く働きたいです。

Q2.難しいことは？

技術の勉強をもっともっとしていきたいです。



すがわら
菅原さん

Q1.働いてよかったことは？

仕事は楽しいです。みんな優しく思いやりがある方々で働きやすいです。仕事は早め早めに取組むよう頑張っています。

Q2.難しいことは？

最初はしつけ系の取り方がわからず大変でした。みなさんに教えてもらい今はできるようにになりました。



すがわら ひろみ
菅原 浩美さん

平成24年4月、株式会社フジ・スタイリング入社。以前は『ふれあい福祉作業所』にて、パン・新聞バッグ作りに取組みながら、一般就労に必要な知識(マナー・あいさつ・身だしなみ)を習得。現在は紳士服のしつけ系をとる作業に携わっています。

株式会社フジ・スタイリングのみなさんありがとうございました。



クローズアップ わ おつきな輪



シャール 就労移行支援事業所 Schale おおまち

仙台市障害者就労支援センターでは、就労移行支援事業所等の関係機関との連携を密に図り、就労を目指している障害のある方、または、現在働いている障害のある方の支援を行っています。

その一環として、機関誌で様々な就労移行支援事業所の特色や就労移行支援事業所から就労した方についてシリーズで紹介していきます。

支援方法のひとつに、スキルトレーニングの場としてコミュニティカフェの運営・施設商品の紹介販売を行っています。

ある日のシャールでの一日

	9:30~10:00	10:10~12:00	12:00~13:00	13:00~15:30	15:30
朝					退席
身支度	ミーティング	クッキングスキル	昼食・休憩	個別の支援計画に 振り返り	
持ち物整理	スケジュール確認 掃除	ライフスキル トレーニング		基づくトレーニング 次回予定確認	



仕事の手順やスケジュールが見て分かるようにしてあります。(上の写真)

カフェは就労訓練の場でもあります。(上の写真)



サービス管理責任者 伊藤 あづささん

伊藤さんにお話を聞きました。

Q1: 就労訓練の基本方針を教えてください。

A1: 「自閉症・発達障害」のある人としての自己受容・自己理解の基に、得意なこと・苦手なことを本人が自覚し、社会参加できる準備の応援をします。本人の「特性」に合った支援を基本姿勢としています。

Q2: 独自の取り組みや力を入れている点を教えてください。

A2: 実務を経験することで仕事力を培います。さらに仕事力を発揮するための表現力を身に付けます。そのためにはコーチングのプロからアドバイスを受け、「現場」起きることを積み重ね、対応力・適切なふるまい方を学んでいきます。また、仕事を通して人に感謝される経験を深め、自分の役割に気づき、自立を応援します。

Q3: 就労を目指している方へメッセージをお願いします。

A3: 誰でも社会の役に立つ人になれます。必ず未来があることを信じて、一日一日の積み重ねを共に歩んでいきましょう。



←野菜たっぷりお昼ごはん。ご飯は白米と玄米から選べます。(左の写真)

シャール Schale おおまち

〒980-0804

仙台市青葉区大町2-6-27 岡元ビル 3階

電話: 022-263-1402 fax: 022-748-7718

きゅうしゅくちゆう しゅうろうしえん かた
 〈求職中の方へ〉 〈就労支援をしている方へ〉

こよう かんが きぎょう かた
 〈雇用を考えている企業の方へ〉

きぼう あ わ せ た サ ポ ー ト 講 座 を 開 催 す る こ と
 で、 は た ら く た め の 準 備 を お 手 伝 い し て い ま す。

しゅうしゅくかっとう こうざ かいさい
 ◆就職活動サポート講座を開催しています



《募集案内》

かくしせつ たいしょう いらいないよう おう しゃかいじん きぎょうけんがくかい しゅうろう かん しえん
 各施設を対象に依頼内容に応じて「社会人としてのマナー」「企業見学会」「就労に関する支援
 サービス、制度について」「就労支援ノウハウ講座(支援者対象)」などを開催します。
 しゅうしゅくかっとう おこな じゅんび かつよう
 就職活動を行う準備として、ぜひご活用ください!

じっしほうこく
 《実施報告》

つき月	けんすう件数	ないよう内容
6月	2件	「求人票の見方を知ろう」「精神障害の方が働いている職場見学(事務)」
7月	2件	「センター利用案内」
8月	3件	「履歴書の書き方」「面接練習」「ビジネスマナー」等



きぎょうけんがくかい きぎょうじっしゅう かいさい
 ◆企業見学会・企業実習を開催しています

さまざま きぎょう しょくば を 見 学 ・ 実 習 し、 自 分 に 合 っ た し じ ょ う を 探 し ま す。

《募集案内》

きぎょうけんがくかい きぎょうじっしゅう おこな きぎょう かた さんか きゅうしゅくちゆう かた ぜ ひ せんたいししゅうがいしゃしゅうろうしえん
 企業見学会・企業実習を行いたい企業の方、参加したい求職中の方、是非、仙台市障害者就労支援センターまで。

じっしほうこく
 《実施報告》

	きぎょう けんがくかい 企業見学会			きぎょう じっしゅう 企業実習		
	じっしすう 実施数	さんかしゃ 参加者	しよくしゅ 職種	じっしすう 実施数	さんかしゃ 参加者	しよくしゅ 職種
6月	5社	16名	清掃、施設管理、写真の加工、テレフォンオペレーター(受信のみ)、車塗装	2社	5名	清掃、PC入力
7月	4社	25名	加工品の梱包、清掃、施設管理、テレフォンオペレーター(受信のみ)、事務、衣料リフォーム	3社	6名	清掃、施設管理、加工品の梱包
8月	6社	55名	仕分け・選別・袋詰め、衣料リフォーム、テレフォンオペレーター(受信のみ)、菓子製造・梱包、事務			

★就職決定者★ 6月6名、 7月5名、 8月5名

おめでとうございます!!!

〈就労支援をしている方へ〉

◆連絡会議を開催しています

各種連絡会議を開催することで、仙台市内の就労移行支援事業所のスキルアップ、障害のある方の就労を支援するためのネットワーク作りを行っています。

《開催案内》

□就労先・実習先開拓担当者連絡会議

⇒開催月：第6回 9月・第7回 10月

対象：就労移行支援事業所 開拓担当者

□ジョブコーチ連絡会議

⇒開催月：第2回 11月

対象：就労支援をしている方

□発達障害者就労支援連絡会議

⇒開催月：第1回 9月

対象：就労支援をしている方

□高次脳機能障害者就労支援連絡会議

⇒開催月：第1回 9月・第2回 12月

対象：就労支援をしている方

□視覚障害者就労支援連絡会議

⇒開催月：第1回 9月・第2回 12月

対象：就労支援をしている方

※参加申込みは、仙台市障害者就労支援センターまで。

たくさんの方の参加をお待ちしております。



〈就労している方へ〉

◆はたらく障害のある方のつどいを開催しました

「第1回ははたらく障害者のつどい」

日時：6月24日(日) 10:00~12:30

場所：仙台市福祉プラザ

内容：①「入浴剤を作ろう!」 ②「フリートーク」：働き続けるために気を付けていること。

仙台市内で一般就労されている14名の方が参加。身近にある材料で、簡単にでき、好きな色や香りの入浴剤をつくりました。その後のフリートークでは、日ごろ思っていることを発表し、お互いに参考にしているようでした。参加者の方からは、「初めて会った人と仲良くみんなで作業出来てよかった。」「フリートークの時間がよかった。」といった声がありました。



《開催案内》

仙台市内在住の一般就労されている障害のある方の余暇の充実を目的に開催しています。

平成24年度は4回開催します。今年度はあと3回予定しております。内容は、スポーツや料理をしながら、仕事についての苦労やうれしかった話などみんなで話し合います。

みなさん、ぜひご参加ください。

開催案内は市政だよりをご覧ください。仙台市障害者就労支援センターへお問い合わせください。

■新職員を紹介します



支援員 伊月 香好

主に相談支援を担当します。1つ1つ勉強していきながら皆さまのお役に立ちたいと思います。よろしく願います。

仙台市障害者就労支援センター利用案内

利用時間	月曜日～金曜日	土・日・祝
窓口での相談	8:30～17:00	休み
電話相談・移動相談	8:30～19:30	8:30～17:00

※ 土日祝日は各区にある障害者福祉センターなどにおいて「移動相談窓口」を設けます。

※ 移動相談の日程は、市政だより・当センターホームページに掲載しています。

■ 相談方法：来所・電話・FAX・Eメールにて受け付けております。

※ 来所は原則として予約制です。事前にセンターまで希望日時をお知らせください。



〈障害のある方〉

- 働きたいのですが、何をどうしたらいいかわかりません。
- 仕事はどうやって探したらいいですか？
- 仕事を辞めてしまって、どうしたらいいかわかりません。
- 仕事があまくできなくて困っています。

〈企業・事業所の方〉

- 障害のある方を雇用しようと思うのですが、どんな配慮が必要ですか？
- 障害のある方を雇用する際に利用できる制度はありますか？
- 障害のある方の雇用を続けるための工夫や環境整備の仕方を教えてください。

■ 費用：相談・支援サービスは無料です。

※ 実習等にかかる交通費、食事代等は実費負担があります。

■ 対象となる方：仙台市にお住まいの15歳以上の障害のある方で就労希望、もしくは就労中の方。

※ ご家族・事業主様からの相談もお受けします。 ※ 障害者手帳の有無は問いません。

■ アクセス：

- 地下鉄
泉中央駅で下車(仙台駅から15分)。徒歩約5分。
- バス
①泉区役所・イズミティ21前で下車。徒歩約3分。
②泉中央駅西口で下車。徒歩約4分。

編集後記

記録的な猛暑でしたが、みなさまお変わりなくお過ごしでしょうか？震災以来の節電ムードの中扇風機が大活躍。電気は大事に付かないといけない…。再確認の夏でした。

当センターでは障害のある就労希望のみなさまのご相談をお待ちしております。

どうぞ、お気軽にお越しください。

発行：仙台市障害者就労支援センター
 (指定管理者：財団法人仙台市障害者福祉協会)

住所：〒981-3133
 仙台市泉区泉中央2丁目1-1
 泉区役所東庁舎5階

電話：022-772-5517
 FAX：022-772-5519
 Eメール：info@sendai-wsc.jp
 ホームページ：http://www.sendai-wsc.jp